

新型コロナウイルスワクチンの比較表

| 開発企業 | 米ファイザー | 米モデルナ/武田 | 英アストラゼネカ | 米ファイザー | 米ノババックス/武田 | 米ジョンソンエンドジョンソン /ヤンセンファーマ | 米ファイザー | 米モデルナ | 米ファイザー | 米ファイザー |
|---------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 商品名 | コミナティ筋注 (1価：起源株) | スパイクバックス筋注 (1価：起源株) | バキセプリア筋注* | コミナティ筋注5～11歳用 | ヌバキソピッド筋注 | ジェコビデン筋注 | コミナティRTU筋注 (2価：起源株/オミクロン株BA.1) | スパイクバックス筋注 (2価：起源株/オミクロン株BA.1) | コミナティ筋注6ヵ月～4歳用 | コミナティRTU筋注 (2価：起源株/オミクロン株BA.4・5) |
| ワクチンのタイプ | mRNAワクチン | mRNAワクチン | ウイルスベクターワクチン | mRNAワクチン | 組換えタンパクワクチン | ウイルスベクターワクチン | mRNAワクチン | mRNAワクチン | mRNAワクチン | mRNAワクチン |
| 成分名（一般名） | トジナメラン（コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン（SARS-CoV-2）） | エラソメラン（コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン（SARS-CoV-2）） | コロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン（遺伝子組換えサルアデノウイルスベクター） | トジナメラン（コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン（SARS-CoV-2）） | 組換えコロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン | コロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン（遺伝子組換えアデノウイルスベクター） | トジナメラン及びビルトシナメラン（コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン（SARS-CoV-2）） | エラソメラン及びイムエラソメラン（コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン（SARS-CoV-2）） | トジナメラン（コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン（SARS-CoV-2）） | トジナメラン及びフアムトシナメラン（コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン（SARS-CoV-2）） |
| 対象年齢 | 12歳以上 | 初回免疫（2回目まで）：12歳以上 追加免疫（3回目以降）：18歳以上 | 18歳以上 注）18歳以上40歳未満の人には必要がある場合を除き使用しない | 5歳以上11歳以下 | 初回免疫（2回目まで）：12歳以上 追加免疫（3回目以降）：18歳以上 | 18歳以上 | 追加免疫（3回目以降）：12歳以上 | 追加免疫（3回目以降）：18歳以上 | 6ヵ月以上4歳以下 | 追加免疫（3回目以降）：12歳以上 |
| 接種回数と間隔 | 2回目：1回目の接種から3週間目安 3回目以降：前回の接種から3ヵ月経過後 | 2回目：1回目の接種から4週間目安 3回目以降：前回の接種から3ヵ月経過後 | 2回目：1回目の接種から4～12週間 注）8週間以上の間隔を置いて接種することが望ましい | 2回目：1回目の接種から3週間目安 3回目：2回目の接種から5ヵ月経過後 | 2回目：1回目の接種から3週間目安 3回目以降：前回の接種から6ヵ月経過後 | 2回目：1回目の接種から2ヵ月経過後 | 前回の接種から3ヵ月経過後 | 前回の接種から3ヵ月経過後 | 2回目：1回目の接種から3週間目安 3回目：2回目の接種から8週間経過後 | 前回の接種から3ヵ月経過後 |
| 保管方法・有効期間 | -90～-60℃で15ヵ月 -25～-15℃で最長14日 注）1日に限り、再度-90～-60℃に戻し保存することができる（いずれの場合も有効期限内に使用すること） | -25～-15℃で9ヵ月 | 2～8℃で6ヵ月 | -90～-60℃で12ヵ月 | 2～8℃で9ヵ月 | -25～-15℃で9ヵ月 | -90～-60℃で12ヵ月 | -25～-15℃で9ヵ月 | -90～-60℃で12ヵ月 | -90～-60℃で12ヵ月 |
| 解凍方法・注意 | <室温解凍> 解凍及び希釈を2時間以内に行うこと <冷蔵解凍（2～8℃）> 2～8℃で1ヵ月保存可 | <室温解凍（15～25℃）> 8～25℃で最長24時間保存可 <冷蔵解凍（2～8℃）> 2～8℃で最長30日間保存可 | X | <室温解凍> 解凍開始から24時間以内を使用 <冷蔵解凍（2～8℃）> 2～8℃で10週間保存可 | X | <15℃～25℃での解凍> 解凍時間を計り12時間以内を使用すること <冷蔵解凍（2～8℃）> 2～8℃で9ヵ月保存可、再凍結は不可 | <室温解凍> 解凍開始から24時間以内を使用すること <冷蔵解凍（2～8℃）> 2～8℃で10週間保存可 | <室温解凍（15～25℃）> 8～25℃で最長24時間保存可 <冷蔵解凍（2～8℃）> 2～8℃で最長30日間保存可 | <室温解凍> 解凍開始から24時間以内を使用 <冷蔵解凍（2～8℃）> 2～8℃で10週間保存可 | <室温解凍> 解凍開始から24時間以内を使用すること <冷蔵解凍（2～8℃）> 2～8℃で10週間保存可 |
| 開封後の注意 | 日増生理食塩液1.8mLを加えて調製 希釈後の液は2～30℃で保存し、希釈後6時間以内を使用すること | 一度針を刺したバイアルは、避光して2～25℃で保存し、12時間以上経過したものは廃棄すること | 一度針を刺したものは、避光して、室温保存では6時間以内、2～8℃保存では48時間以内を使用すること | 日増生理食塩液1.3mLを加えて調製 希釈後の液は2～30℃で保存し、希釈後12時間以内を使用すること | 一度針を刺したバイアルは、避光して2～25℃で保存し、6時間以上経過したものは廃棄すること | 一度針を刺したバイアルは、室温（25℃まで）保存で3時間以内、2～8℃では6時間以内を使用すること | 一度針を刺したものは2～30℃で保存し、12時間以内を使用すること | 一度針を刺したバイアルは、避光して2～25℃で保存し、12時間以上経過したものは廃棄すること | 日増生理食塩液2.2mLを加えて調製 希釈後の液は2～30℃で保存し、希釈後12時間以内を使用すること | 一度針を刺したものは2～30℃で保存し、12時間以内を使用すること |
| 1回の接種量 | 0.3mL | 初回免疫：0.5mL 追加免疫：0.25mL | 0.5mL | 0.2mL | 0.5mL | 0.5mL | 0.3mL | 0.5mL | 0.2mL | 0.3mL |
| 1バイアル当たりの接種回数 | 6回分 | 初回免疫（1回目、2回目）として10回分 追加免疫（3回目、4回目）として20回分 | 10回分 | 10回分 | 10回分 | 5回分 | 6回分 | 5回分 | 10回分 | 6回分 |
| 承認日 | 2021年2月14日 | 2021年5月21日 | 2021年5月21日 | 2022年1月21日 | 2022年4月19日 | 2022年6月20日 | 2022年9月12日 | 2022年9月12日 | 2022年10月5日 | 2022年10月5日 |

※2022年9月30日をもって、接種終了

(2022年10月31日時点の情報であり、今後情報に変更・更新されることがありますので、常に最新の情報をご参照ください。)